

ナイチンゲール KOMI ケア学会 ・ 2017

第 8 回学術集会



プログラム

時間	内容
9:30～ 9:40	理事長挨拶:金井 一薫
9:40～10:20	集会長報告 テーマ:急性期病院へのナイチンゲール KOMI ケア理論導入 — 過去、現在、未来 — 阪南中央病院:石川 恵子
10:30～11:30	一般演題 I (座長:野中美枝子) ① KOMI ケア理論による院内教育と実践経過、そしてこれからの課題 阪南中央病院:眞鍋 みゆき ② 要介護5から要介護3に変化したプロセスを通してみえるもの ～持てる力・健康な力を活用する援助と生活の再構築～ ディサービス あさんて:加藤 長年他 ③ KOMI ケア理論を基に作成した学習教材を用いた授業の試み ～保健師学生を対象とした結核患者保健指導の授業を例に～ 兵庫医療大学:魚崎 須美 ④ ケア情報の可視化の教育的効果 ～国際会議における発表と評価を中心にして～ 日本工業大学情報工学科:江藤 香
11:30～13:00	————— 総会 ・ 昼食 —————
13:00～14:00	一般演題 II (座長:青木智子) ⑤ せん妄を看護の視点で解き、看護ケアを振り返る 阪南中央病院:増田 ひろみ他 ⑥ 地域包括ケア時代の介護と介護福祉士教育の課題 ～KOMI ケア理論をものさしにして～ 神戸女子大学:横山 正子 ⑦ 訪問介護員を対象とした KOMI ケア理論研修の効果 高知県立大学:荒川 泰士他 ⑧ IT システム・ケアコラボ版における KOMI の認知症スケールとスタンダードケアプラン 徳島文理大学大学院:金井 一薫 社会福祉法人・福祉楽団:石間 太郎
14:10～14:30	指定演題: スマートフォンからケアの記録を! — 「ケアコラボ」の開発と現状 — ケアコラボ株式会社:藤原 士朗
14:40～15:30	特別講演 I テーマ:暮らしの中で行う摂食訓練のかたち ナーシングホーム気の里・施設長:田中 靖代
15:30～16:20	特別講演 II テーマ:ケアに“楽しい”の専門性を求めて ～ダイバーショナルセラピーの実践～ NPO 法人日本ダイバーショナルセラピー協会・理事長:芹澤 隆子
16:20～16:30	集会終了のご挨拶・次期集会のご案内